

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

県内生産者初の『リリーアンバサダー』認定



リリーアンバサダー
やっだよしひこ
ハッ田善彦さん

ユリをもっと
『身近な花』へ

今年1月、市内ユリ農家のハッ田善彦さんは、ユリで有名なオランダの駐日大使から『リリーアンバサダー』に認定されました。全国でユリの生産者や販売者など45人が認定され、県内の生産者ではハッ田さんが初の認定者となりました。

リリーアンバサダーとは、日本国内におけるユリの切り花や球根の普及を目指す団体『リリープロモーションジャパン』が始めたプロジェクトで、その役割は、さまざまな立場からユリの魅力を広く発信し、多くの人に伝えること。ハッ田さんは、これまで自分が育てるユリの生育状況をフェイスブックに投稿していた活動が『ユリの魅力を多くの人に伝えている』と評価され、リリー

アンバサダーに認定されたのです。

「みんなには『ハッ田さんのフェイスブックには仕事のことばかり載ってるね』って言われます」とハッ田さんは苦笑しつつ「フェイスブックだと、ユリに関心がない人にも投稿を目にもらえるんです。その利点を生かして、ユリをもっと身近な花と感じてもらえるような投稿をしたいですね」と語ります。

ハッ田さんは、これからもフェイスブックでの情報発信を続けながら、さらにリリーアンバサダーとして全国各地のリリーアンバサダーと一緒に、ユリの魅力を発信する活動に取り組みます。ハッ田さんの活躍の場は、ユリの魅力とともにますます広がっていきます。



▲ユリの生育状況を確認するハッ田さん。主力の『LAユリ』以外にも、新たな品種を取り入れて栽培するなど、常に挑戦を続けています。

数字でみつけた!

深谷のイイトコ♡



第12回 深谷のユリ

深谷市では、ユリの栽培が盛んです。ユリの切り花生産量は2,300万本に上り、全国第1位を誇ります(平成18年農林水産省花き生産出荷統計)。

市内で生産している主なユリの品種は、『テッポウユリ』と『スカシユリ』の交配種である『LAユリ』で、色鮮やかで香りがやわらかく、持ちが良いことが特徴です。

深谷では、年間通じてユリを出荷していますが、これは全国でも珍しいことで、深谷の大きな強みとなっています。



▲LAユリは色の種類が豊富で、さまざまな用途に使われています。

ふっかちゃんの日常から
深谷が見えてくる

ふっか 散歩

清風亭



◀清風亭の中には暖炉があるんだね♪暖炉の上には、むかしの清風亭の中を写した写真が飾られているよ。建物が造られた頃には、ここに佐々木勇之助さんの肖像画がかけられていたんだってえ!



▲清風亭を設計したのは、当時の銀行建築の第一人者の西村好時さん。建物の特徴となっているペランダのアーチや、出窓のステンドグラスなどは、当時流行していたスペイン風の様式を採用したんだってえ~♪

ふっかちゃんのつぶやき

卒業式の季節だね!送る人も送られる人も感謝を伝えられるといいねえ~♪みんな、いつもありがとう~! Y(o)O(o)Y



L・フォルテ

男女共同参画情報コーナー

ともに認め合い、支え合う、心豊かな社会をめざす
関人権政策課 ☎574 - 6643

L・フォルテは、深谷市男女共同参画推進センターの愛称です。このコーナーでは、男女共同参画に関する情報を皆さんに紹介します。

新たに4事業所を『深谷市女性活躍等推進事業所』に認証!

深谷市では、女性の活躍や男女共同参画の推進に積極的に取り組む市内事業所を、『深谷市女性活躍等推進事業所』(以下、認証事業所)として認証しています。今年度は、新たに次の4事業所を認証しました。

■パーカーアサヒ(株)

育児休業や介護休業制度のほか、フレックスタイムや勤務時間変更制度を設け、多様な働き方ができる環境づくりを行っています。

■三菱電機ホーム機器(株)

育児休業や介護休業制度のほか、フレックスタイムや短時間勤務制度の導入など、仕事と家庭の両立支援に取り組んでいます。

■KYB(株)熊谷工場

フレックスタイムや短時間勤務制度のほか、女性活躍推進委員会の設置や女性キャリアアップセミナーを実施するなど、女性活躍推進に積極的に取り組んでいます。

■古郡ホーム(株)

育児休業や短時間勤務制度のほか、子育て応援プランを掲げ、子育て世代の時間休取得や育児休業者に対する職場復帰プログラムの実施など、働きやすい職場環境づくりに努めています。

今回の認証で、認証事業所は6事業所に増えました。深谷市では、今後も認証事業所を支援し、女性活躍と男女共同参画を推進します。